



平成25年 7月31日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所
三河港湾事務所

結果のお知らせ

海洋環境整備船(清掃兼油回収船)「白龍」
蒲郡みなとフェスティバルで一般公開を実施しました。

1. 概要

7月27日(土)に蒲郡市で開催された「蒲郡みなとフェスティバル」において、当名古屋港湾事務所所属の海洋環境整備船(清掃兼油回収船)「白龍」の一般公開を実施しました。

当日は571人の見学者が訪れ、流木回収のデモンストレーションや放水銃の体験、船長席に座っての写真撮影等を行うと共に、航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、伊勢湾及び三河湾で作業を行っている浮遊ゴミ回収や油流出事故など災害発生時の油回収などについて説明やパネル展示を行いました。

また、一昨年発生の中日本大震災における仙台湾沿岸での災害支援活動(大量の流出・漂流物の回収・陸揚げ作業)についても、厳しい環境下での支援活動状況を写真等で説明しました。

なお、同船は7月29日から引き続き伊勢湾・三河湾での浮遊ゴミ回収作業を行うとともに、関係機関と連携し大規模災害に備えます。

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、豊橋市政記者会、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境課 塚本(つかもと)
鈴木(すずき)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801



一般公開中の白龍



ごみ回収装置の見学



操舵室の見学



展示パネルの説明



放水銃の操作体験



流木回収のデモンストレーション

海洋環境整備船「白龍」の概要

「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業。
- 災害発生時には、速やかに流出現場に向かい油回収等作業。
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施。



担務海域

「白龍」の諸元

- 所属
中部地方整備局
名古屋港湾事務所
- 基地港
名古屋港 四号地岸壁
- 全長、全幅、総トン数
33.5m、11.6m、198t
- 最大速力
15.1kt (約28km/h)
- 担務海域
伊勢湾・三河湾 (1,800km²)
(港湾区域及び漁港区域等の
指定区域を除く)



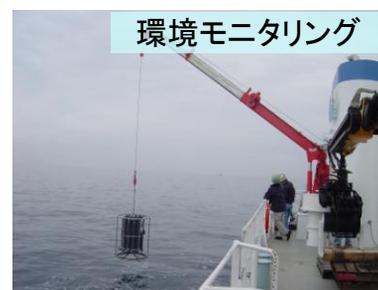
ゴミ回収状況



ゴミ回収状況



油回収装置



環境モニタリング

東日本大震災における災害 支援(海上漂流物の除去) (平成23年4月23日～5月19日)

- 海上物流拠点の仙台塩釜港及び石巻港を有する仙台湾周辺海域において、航行船舶の安全を図るため津波により発生した大量の漂流物を回収。
- 漂流物【239.1m³】を回収。



回収ゴミの陸揚げ